

第3回地区庶務担当理事連絡協議会

(平成21年6月24日開催)

△森会長挨拶

森会長は冒頭の挨拶で、「骨太方針2009」における社会保障費2200億円削減の取扱いを巡る中央情勢について触れ、総務会での尾辻参院議員会長の奮闘により、「来年度予算編成で社会保障費の自然増はそのまま認める。」との確約を取ることができたが、ますます麻生内閣の方向性が見えなくなり、国民の判断が大きな課題になるとの見通しを述べた。次に4月の介護報酬改定に触れ、今回の改定は加算方式となっており、実質算定できない報酬が多く、収入増は見込めない状況であるとし、来年度の診療報酬改定においても同じ状況が懸念され、まだまだ予断を許さぬ厳しい状況であるとの見解を示した。こうした状況に対応するために安達副会長は早速「骨太方針2009」について日医へ提言しており、私も対応していると報告した。

△報告ならびに協議事項

1. 地区医師会との懇談会について（中野理事）

地区	とき	ところ
伏見	7月8日（水） 午後2時	伏見医師会館
東山	7月17日（金） 午後2時30分	ウェスティン都ホテル京都
綴喜	8月22日（土） 午後2時30分	京田辺市商工会館
宇治久世	9月9日（水） 午後2時30分	うじ安心館
与謝・北丹	9月12日（土） 午後3時15分	吉翠苑
下京東部	9月15日（火） 午後2時	ホテル日航プリンセス京都
綾部	10月10日（土） 午後4時30分	未定
中京西部	10月13日（火） 午後2時30分	京都府医師会館
上京東部	10月21日（水） 午後2時	丸太町東洋亭
西京	10月23日（金） 午後2時	ホテル京都エミナース
左京	10月24日（土） 午後2時	ホテルフジタ京都
乙訓	10月30日（金） 午後2時	乙訓休日応急診療所
福知山	11月7日（土） 午後4時	福知山市中央保健福祉センター
中京東部	11月10日（火） 午後2時30分	未定
相楽	11月14日（土） 午後4時	ホテルフジタ奈良
京都北	11月18日（水） 午後2時	京都ブライトンホテル
下京西部	11月27日（金） 午後2時	京都府医師会館
山科	1月23日（土） 未定	京都ホテルオークラ
亀岡・船井	1月30日（土） 午後2時30分	ギャラリーかめおか

現在、西陣・右京・京大・府医大を除く 20 地区の開催が決定していることを報告し、積極的な参加を要請した。

2. 京都府医療推進協議会主催イベントについて（安達副会長）

今年度のイベントでは「介護報酬改定、認定審査基準の見直し」に焦点をあてて、「介護ひとりでがんばらないで！ ー信頼と助け合いの社会を目指して」をメインテーマに9月6日（日）に京都市勧業館「みやこめっせ」で開催することを報告し、地区での周知ならびに多数の参加を依頼した。今年も幅広い年齢層の参加をねらい「アンパンマンショー」を企画しているとした。

3. 最近の中央情勢について（内田理事）

「外来管理加算」、「骨太 2009」を中心に5月下旬から6月中旬にかけての社会・医療保険状況について説明した。

4. 新型インフルエンザ対策について（柏井理事）

厚労省から6月19日に出された新型インフルエンザ対策に係る「医療の確保、検疫、学校、保健施設等の臨時休業の要請等に関する運用指針（改定版）」の通知内容について説明し、地区での周知を依頼した。また、今回の改定に伴い6月27日（土）から発熱相談センターの相談時間が24時間フル稼働から9時～21時に変更されることを報告した。6月20日開催の地区感染症担当理事連絡協議会、府医ホームページにおいてもすでに周知していることを申し添えた。（京都医報7月1日号付録参照）

5. 日本脳炎新ワクチンについて（柏井理事）

京都市から京都市予防接種協力医療機関へ6月12日付けで送付された「日本脳炎予防接種に係る関係書類の新様式及び毎月報告について」の内容を説明するとともに、「日本脳炎定期予防接種者数報告書」への協力を呼びかけた。

6. 第35回京都医学会について（小野理事）

9月27日（日）「臓器移植」を統一テーマとして開催する「第35回京都医学会」の一般演題に多数ご応募いただくよう、地区への周知を依頼した。（京都医報5月15日号付録参照）

7. 学術講演会の今後の予定について（小野理事）

7月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し多数の参加を呼びかけた。

8. 近畿医師会連合定時委員総会（5.31）の状況について（各担当理事）

第1分科会「医療保険」（内田理事）

第2分科会「救急・災害医療」（濱島理事）

第3分科会「勤務医」（北川理事）

担当理事から各分科会の状況を報告した。（京都医報6月15日号参照）

9. その他

①京都府医師会主催「感染予防対策講習会」について（柏井理事）

8月9日（日）開催の「感染予防対策講習会」への参加を呼びかけた。（京都医報7月1日号参照）

②府医指定学校医の更新状況について（藤田理事）

約800名の指定学校医のうち700名が更新されたことを報告し、地区のご協力に対し謝辞を述べた。約100名の未更新者については事務局で状況を調べた上で、地区にご協力を依頼することもあるとした。

10. 地区からのご意見・ご要望

①オンライン請求の代行送信について

舞鶴地区からオンライン請求の代行送信の京都における状況について質問が出され、藤井理事から「京都においては支払基金に委託する方向で進んでいる。」との説明があった。